

<単元の指導計画>

全5時間程度 普通科2年：総合的な学習の時間（受講者：223名）

授業日時	時間数	学習内容	生徒の活動	学習課程 使用教材
10月16日(金) 3時間目終了後	0.5時間	ライフステージ とお金	1年次学習内容の復習を行う。	・試験最終日のホームルームにて各自で学習するよう指示。 ・本校作成リーフレット「ライフステージとお金」を用いて1年次の学習内容を振り返る。
11月5日(木) 5,6時間目 13:15~15:05 (公開授業)	2時間	ライフプランと 資金計画	・ライフステージに応じたお金との関わり方について理解する。 ・人生の選択について主体的に考え、計画性を持って判断していくことの大事さを理解する。	・教材「生活設計・マネープランゲーム」(全国銀行協会) ・ゲーム進行用スライドを中間モニタに映しながら、ゲームを進行する。ゲームはグループごとに行い、ワークシートを用いて進める。 ・教材「生活設計・マネープランシート」(全国銀行協会) ・ゲーム終了後、感想を発表させたのち、それぞれの年代での選択を変えて、どのように金額が変わるのかを理解させる。 ・PC・教材提示装置
11月19日(木) 3時間目 (3,4,6組) 10:40~11:30 4時間目 (1,2,5組) 11:40~12:30	1時間	ライフステージ とお金  ローンの仕組み と役割	・生活設計・マネープランゲームの振り返り  ・ローンの仕組みについて理解する。	・教材「知ろう!学ぼう!お金の使い方」(全国銀行協会) ・ローンの仕組み、頭金と金利の関係、お金を借りる際の4つのCについて理解させる。 ・PC・教材提示装置
11月26日(木) 6時間目 14:15~15:05	1時間	クレジットの 仕組みと役割  ライフプランに おける注意点	・クレジットの仕組みについて理解する。  ・多重債務について理解する。	・ローンとクレジットについて事例を挙げながら、仕組み・使い方について理解させる。 ・なぜ多重債務に陥るのか理解させ、多重債務者にならないように留意させる。 ・教材「ローン&クレジットのABC」(全国銀行協会)
後日の HRの時間帯				・この学習全体を通じた感想、まとめを書かせる。(アンケート)

指導案

◆10月16日（金）3時間目終了後の時間

本時のテーマ：ライフステージとお金

本時の目的：1年次学習内容の復習を行う

学習内容	生徒の活動	使用教材
○1年次学習内容の復習	●1年次に学習した「ライフプランとお金とのかわり」について、復習を行う	・学校作成リーフレット 「ライフステージとお金」

◆1,2時間目 11月5日（木）5,6時間目 13:15～15:05

本時のテーマ：ライフプランと資金計画

本時の目的：生活設計・マネープランゲームを通して、ライフステージに応じたお金との関わり方について学ぶ

学習内容	生徒の活動	使用教材
○生活設計・マネープランゲームの説明	●ライフステージに応じたお金との関わり方について理解する ●人生の選択について主体的に考え、計画性をもって判断していくことの大切さを理解する	・「生活設計・マネープランゲーム」 ・資料集 ・マネープランシート ・PC・教材提示装置 ・まとめ用ワークシート
○生活設計・マネープランゲーム（20、30歳代）	●進行スライドに沿って進める →非消費支出について理解する →ローンや保険の役割について興味を持てるようにする	
○まとめ	●ワークシートに個人の感想をまとめ、発表 →様々な結果から、生活設計とマネープランの大切さを理解する	

◆4時間目 11月19日（木）3時間目 10:40～11:30 / 4時間目 11:40～12:30

本時のテーマ：ライフステージとお金・ローンの仕組みと役割

本時の目的：生活設計・マネープランゲームの振り返りを行い、住居購入の際に活用した班もある「ローン」について、その仕組みや役割を理解する

学習内容	生徒の活動	使用教材
○生活設計・マネープランゲームの振り返り	●収入に見合った支出になったか、満足のいく人生になったか、各自で振り返り	・「知ろう！学ぼう！お金の使い方」 ・PC・教材提示装置
○ローンの仕組みと役割	●ローンの種類を知る 住宅ローン・自動車ローン・教育ローン ●頭金・金利・貸出期間と返済総額の関係について理解する ●お金を借りる際の「4つのC」を知る	
○まとめ	●ローン＝借金 将来の収入を見込んで、先にお金の使い方を決めてしまうこと	

5 時間目 11 月 26 日 (木) 6 時間目 14:15~15:05

本時のテーマ：クレジットの仕組みと役割

本時の目的：クレジットの仕組みと役割を理解する。多重債務にならないために、ローンやクレジットとどのように関わっていけばよいかを理解する。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○カードの種類を確認	●身の回りにあるカードの種類を確認 →高校生でも持てるカード、持てないカードの違いについて考える	
○クレジットカードの仕組みと役割	●クレジットで商品を購入した場合の支払い金額について →金利の違いによって、支払総額が変わることを理解する ●クレジットも、ローンと同様に借金であることを理解する ●借金（ローンやクレジット）を借金で返済していくと、多重債務になる場合があることを理解する	・「ローン&クレジットのABC」 ・PC・教材提示装置
○まとめ	●生活設計・マネープランゲーム体験と、ローン・クレジットの授業を通して、自分とお金との関わり方について、改めて考えて欲しい	